

令和元年度
学生会要望並びに
提案についての学部長の回答

岡山大学農学部学生会
代議委員長 中野 海藍

岡山大学農学部学部長
木村 吉伸 先生

御多忙中、失礼いたします。

令和元年度定期学生大会を通して承認された要望並びに学生会代議委員会としての提案を以下に記載致します。本年度における、上がった要望案は 8 点、提案は 3 点となります。ご確認並びにご回答の程、よろしくお願い致します。

令和元年 7 月 25 日

農学部学生会 代議委員長 中野 海藍

令和元年度 定期学生大会を経て承認された要望

今年度は以下を要望いたします。

1. 課題の提出形式の見直し

昨年度までは各生徒に印刷用に年間 200 ポイントが無償で付与されていましたが、今年度より情報教育室のプリンタでの印刷が全て有償となりました。農学部の講義では、レポート課題を印刷体での提出を求められることがほとんどで、印刷費は学生負担になります。Moodle における、Word や Excel のアップロードによる書類提出が可能ですが、その提出方法を導入している教員は少ないです。課題の中には数十枚に及ぶレポートも含まれており（例：各コース実験レポート）、電子媒体での提出の可能性について、ご議論頂くことを要望します。

【具体的な要望】

電子媒体での提出を各教員に周知をしていただきたい（例：moodle での提出やメールでの提出）。

【回答】

一挙に変更は難しいと思いますが、電子媒体での課題提出の導入について、学部長室の方から各先生方にご配慮をお願いすることにします。その一方で、教員が多量のレポートを印刷して読まなければならない場合も考えられます。例えば、20 ページの実験レポートを 50 名の受講生が提出すると、教員一人で 1,000 枚をプリントアウトすることになります。ワードファイル上で添削・加筆も可能ですが、教員によっては手書き添削でレポートチェックを行う場合もあるので、教員全員に義務づけることは難しいと思います。

2. 1 号館への自動体外式除細動器（AED）の増設

学生会代議委員会では、毎年、本学安全衛生部主催の救急法講習会を受講しています。そこで救命措置において、一刻も早い AED の使用が重要であることを伺いました。岡山大学農学部では 2 号館の屋外のみ AED が設置されています（図 1）。人の往来も多く講義室の集中する 1 号館の正面玄関前に設置が必要であると考えます。

【具体的な要望】

1 号館正面玄関に AED を設置することを要望します。

【回答】

AED 設置に関しては、全学の安全衛生委員会が厚生労働省のガイドライン（心肺停止から 5 分以内に電気ショックが可能な配置）を参照しながら配置を行っています。また、AED 装置は高価なものであり、維持管理経費も必要となるので、各部局に多数設置することは、

難しいかも知れません。緊急時には農学部以外の近隣建物に設置された AED の活用も含めて柔軟な対応をお願いします。

津島キャンパス バリアフリーマップ

Okayama University

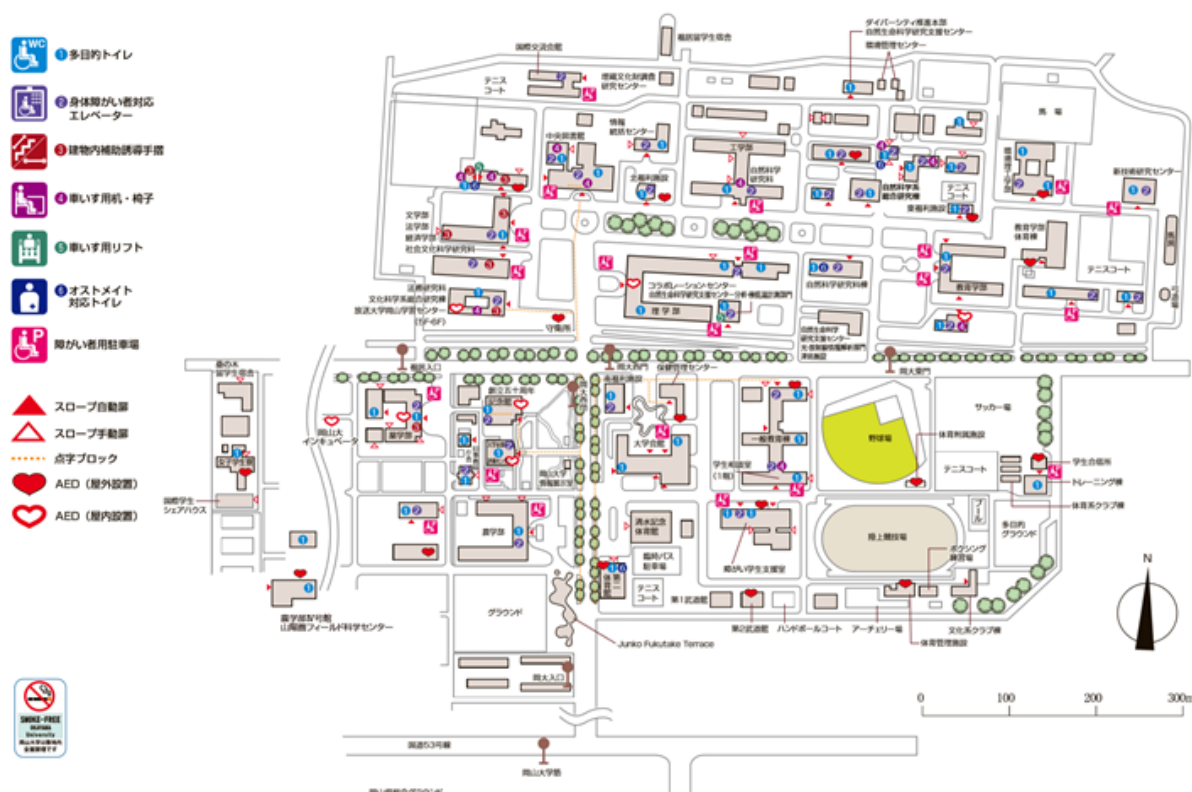


図1 岡山大学バリアフリーマップより

(https://www.okayama-u.ac.jp/up_load_files/shien-pdf/barrierfreemap_tsusima.pdf)

3. 駐輪スペースの確保

図2に示すように、1号館北側の駐輪場以外に多数の自転車が見受けられます。具体的には、屋根付き駐輪スペース以外で1号館の南側では銀杏並木の根元、北側では1号館への入り口階段近くまで自転車が止められています。この駐輪スペース以外の駐輪は、講義のある午前中で特に顕著です。また、この時間帯の農学部棟の2号館、3号館の駐輪場の様子についても図2に示しますが、1号館の駐輪場以外にある自転車を駐輪できるスペースはないように見えます。

【具体的な要望】

農学部駐輪場の拡大を要望します。

【回答】

現状については私も確認しましたが、建物周辺に今以上の拡充は学部スペースの問題から難しい状況です。仮に増設するとしても農学部建物から離れた場所になり、利便性の面で問題があります。一見満杯となっている駐輪場でも、置かれている自転車を詰めれば駐輪スペースを確保できる場合も多々ありますので、相互に譲り合いながらの利用をお願いします。

なお、身障者用スロープ周辺など駐輪禁止のエリアの駐輪についてはメーリングリストや、入学時のガイダンスなどで注意喚起を行いたいと思います。



図 2：駐輪場の状況（同時刻での撮影）

a・b：1号館北側の駐輪場，c・d：1号館南側の駐輪場，e・f：2号館南側の駐輪場，g：3号館北側の駐輪場

4. 研究調査への旅費の支給

研究活動における旅費が農学部学生に支給できることを踏まえると、卒業論文に関する移動や調査についても旅費の支給できると思われます。しかし、「卒論における調査で遠出をする際に交通費を支給してほしい」という意見が学生大会にて提出されました。したがって、特定の研究ユニットで、卒業研究に関する調査などの旅費が支給されていないよう

です。また、農学部学生会では、「意見箱」を所持しており、常時、学生の意見や悩みを聞き、相談・対応しています。今後、同様の相談を受けた場合、農学部では卒業研究における調査における旅費の学生負担についてどのようにお考えか分からないので、我々も対応に苦慮することも考えられます。

【具体的な要望】

農学部として、卒業研究における調査における旅費の学生負担をどうお考えか、ご意見をお聞かせ下さい。

【回答】

各教員あるいは研究室によって事情が異なります。全ての教員は、学生への旅費支給を考えていると思いますが、大学に配分される予算は年々削減されて行っている中で、全ての調査研究について交通費を支給することは困難です。教員によっては、学外から獲得した研究費から（使用ルールに則って）学生の出張旅費を支給している方もおられますが、全ての教員ができるわけではありません。なお、困った状況になった場合には、コース主任や農学部事務部教務学生担当等に遠慮無くご相談下さい。

5. 講義の終了時間の厳守

現在、講義は一日最大 8 限あり、最終終了時刻は 18 時 30 分となっています。しかし、終了時刻を超過し 21 時頃に終了する講義・実験があるのが現状となっています。終了時刻の超過は学生の放課後の活動を侵害するほか、翌日の講義に差し障ります。

【具体的な要望案】

講義の終了時刻の厳守を要望いたします。過去に超過した実績のある講義・実習は、講義内容の見直しを検討するように要望します。

【回答】

本要望については、当該のコースに改善に向けて検討をお願いしています。

しかし、実験・実習を一律に 18:30 で終了することは難しい場合もあることを理解して下さい。仮に、実験に失敗して、やり直す時間を取らなかった場合（取れなかった場合）、教員としては「不合格」とせざるを得ず、学生にとって極めて不利益に働くことのデメリットも考慮して下さい。

なお、今の状況は、60 分 4 学期制へ移行したため、授業時間が変更された影響もあると思います。60 分 4 学期制の見直しが始まっているので、近い将来、状況が変わるのではないかと期待しています。

6. 農芸化学コースの専門科目

農芸化学コースの 2 回生時に履修できるコース選択必修科目が他コースと比べて少なくなっており、特に水曜日においては 3 限のコース演習のみとなっております。そのため、3 回生で履修する科目が多くなり、バランスを欠くとともに、他コースの講義を選択しづらい状況です。また、3 回生から新しく開講される科目によっては、2 回生の他講義との内容重複が発生しております。

【具体的な要望案】

コース開講科目の時期、内容についてご確認下さるよう要望します。

【回答】

本要望については、農芸化学コース内で協議している旨を伺っていますので、暫くお待ち下さい。

7. 洋式トイレの増築

農学部トイレの半数は和式ですが、若い世代は和式を不得手としており、よほどの急ぎで無ければ利用しません。実際に洋式トイレのみで行列ができることが多々あり、和式の需要はほぼないと考えられる。また農学部では外国人留学生も多く、洋式トイレの設置が好ましいと考えられます。現在の農学部棟における和式・洋式の数を調べ、表1に示します。

表1 現在の農学部1号館・2号館・3号館の和式と様式それぞれの個数

建物	各階の トイレの数	各トイレヶ所当たりの和式・洋式数			
		男子トイレ		女子トイレ	
		和式	洋式	和式	洋式
1号館	3か所	1	1	2	1
2号館	1か所	1	1	2	1
3号館	1か所	0	2	0	3

【具体的な要望】

和式トイレの全撤去と洋式トイレの導入を検討ください。

【回答】

改修用経費（数百万円）の捻出が極めて困難ですので、建物の全面改修の際や、予算の確保が出来た場合には最優先に考慮したいと思っております。また、トイレ改修は全学的な問題でもありますから、学部から全学へも打診してみます。

8. 農学部学生支援室でのVGA変換コネクタの貸し出し

大学生協で推奨しているPC（surface proシリーズ）を多くの農学部生が利用していますが、このPCにVGA出力端子が無く、講義室のプロジェクターに接続することが出来ません。プロジェクターに接続するために、講義で必要な時に、VGA出力端子があるPCを一般教育棟A棟2階の岡山大学学務部で借りることが推奨されています。しかし、ここは農学部から遠いため、講義の間に借りに行くには不便です。また、それぞれの生徒がPCを借りに行くため、学務部のPCが不足する事態も考えられます。なお、コネクタは複数のPCで利用できるため、大量に用意する必要もありません。

【具体的な要望】

VGA変換コネクタを農学部事務室教務学生担当に常備し、貸し出して頂けるよう要望します。

【回答】

VGA変換コネクタを教務学生係に常備して貸出するシステムにすると、小さなデバイスでもあるため、紛失の心配が出てきます。その度毎に購入するとなると余分の経費が必要となりますので、現状の対応でお願いします。あるいは該当講義の担当教員へ相談すれば、対応してくれる場合もあると思っております。

加えて、以下を提案いたします。

1. 自転車の交通法規遵守の徹底

岡大生の多くが利用している自転車ですが、マナーが大変悪いと思っております。農学部生はそれでも良い方とのことですが、逆走（右側通行）や歩道走行、傘さし運転やスマホを操作しながら運転など、マナーでは無く交通法規違反も散見されます。また自転車置き場からの盗難や、放置自転車の乗り回しもあるようです。交通法規遵守について、構成員への啓発活動を行うことを提案します。

【回答】

是非，宜しく申し上げます。

2. 農学部グラウンド整備

農学部グラウンドは，予算や人員も無く，構成員の努力によって維持管理されています。現在，スポーツ大会や個人的な運動の場として多くの学生が利用しています。学生会としても自発的に整備活動を行い，また構成員にも使用後の整備やゴミの持ち帰りなどの啓発活動を行うことで，維持管理への協力を提案します。

【回答】

是非，宜しく申し上げます。

3. 銀杏の掃除

毎年，1号館の南側の道路に銀杏が落ち，通行の妨げや臭いの原因になっていました。そのため，平成23年からそれを改善するために銀杏拾いを行っています。今年度も引き続き行うことを提案します。

【回答】

是非，宜しく申し上げます。

銀杏の匂い，個人的には晩秋の趣を感じて臭いとは思っていません。葉隠れの銀杏種子を踏んだときの音と感触にも趣を感じます。あくまで個人的な感覚ですが。